
ココロ ~ kokoro ~

柳湮

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ココロ〜kokoro〜

【Nコード】

N0487P

【作者名】

柳 湮

【あらすじ】

トラボルタPさんの『ココロ』を小説化させてもらいましたっ！初めての投稿なので文がおかしかったりするかもですが、おおめにみてやって下さい〜。

この小説はあくまで私の考えです。本家さまとは関係ありません。

第一話（前書き）

初投稿です！

みて下さる方ありがとうございます！

第一話

そう、この話は孤独な科学者と奇跡のロボットの切ないお話…。

あの日の朝

―…

「出来たぞっッ！！」

俺の名前はレン、小さい時から天才的と呼ばれなんでもできた…しかし両親は車の事故で亡くなった

普通ならば誰かに引き取られたりするが、俺は天才だからという理由でこの家に残された。

最初は寂しくなんかなかった、そう思ったがさすがに限界がきたときテレビでロボットを見た。

まるで人間のように動く、人の言葉をわかる…そんなロボットを見て俺も作りたくなったんだ
寂しさをまぎわらすために―…。

ウィーン…ピッピッピッ

キドウシマス、キドウシマス…

そうこの子はこれからの僕の家族、僕のパートナー

名前は…

「リン…そう、リンだ。これからよろしくな！俺のことはレンと呼んでくれていいからな！」

シーン…

あ、あれ？俺なんか変な事言っただけかな・・・？俺まだスベる様なギヤグは言っただけだ…

「ツッ！…！」

お・・・おかしい！！設定では、元気で明るい女の子のはず、まさか！！？

「心が…完成されてなかった・・・？」

失敗作！？天才の俺が…そんな訳が…

「なら、もう一回作り直さなければ」「リ…ン…」「え？」

バツっ！

「ワタシノナマエハ…リ…ン…」

「あ…」

そうだ、俺は大切な事を忘れていた今まで俺は間違えたらまたやり直しという考えだった…

でも、本当はその失敗をしっかり受け止めなければならなかったんだ。

これじゃ、俺をおいて天国にしまった両親と一緒にだ…

「ごめん、リン。お前の心絶対に完成させるからな。」

第一話（後書き）

ここまでみて下さってありがとうございます。<<
引き続きがんばっていきたいとおもいます！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0487p/>

ココロ～kokoro～

2010年11月21日18時13分発行